

建設現場の年末安全パトロールを実施 しました！！

当署では、年末年始に当たって増加する労働災害の防止を図るため、建設業労働災害防止協会茨城支部筑西分会、筑西地区木建工事災害防止連絡協議会とそれぞれ合同パトロールを実施しました。

建設業労働災害防止協会茨城支部筑西分会と

12月19日（水）、2班に分かれ、署の管内である筑西市、下妻市、結城市を中心に、木造建築、工場建設、道路改良工事など18現場に対して安全点検を行い、保護帽や安全帯着用、適切な足場や手すりの設置、電動工具の安全装置の保持などについての改善と、年末年始に向けての安全管理の徹底を求めました。



筑西地区木建工事災害防止連絡協議会と

12月12日（水）、管内全域の木造家屋建築工事現場に対し、主に足場からの墜落防止措置などについての改善を求め、また、署作成のリーフレットを配布して労働災害の防止を呼びかけました。

安全最優先での一層の取り組みをお願いします

当署管内の建設業では、労働災害による休業4日以上となる死傷者が、震災復旧工事の影響で災害の多かった前年同期と比べても7人（17.9%）多く、年末年始の時期を迎えるに当たって、さらに増加する懸念があります。

この年末年始における労働災害の防止を徹底するため、現場内、事業場内の総点検を実施し、そして、安全最優先での一層の取り組みをお願いします。

労働災害による被災者 筑西署管内・建設業

	平成 23 年 11 月末	平成 24 年 11 月末
土木工事業	11 人	8 人
建築工事業	24 人	26 人
その他建設業	4 人	12 人
合 計	39 人	46 人

(休業4日以上)

年末年始に重点的に行う労働災害防止対策実施事項

- ・経営トップ等による特別安全パトロールの実施
- ・リスクアセスメントの確実な実施（作業計画・手順、安全工程打合せ等へ反映させる）
- ・三大災害（墜落・転落災害、建設機械・クレーン等災害、倒壊・崩壊災害）防止対策の徹底
- ・不安全行動による災害防止対策の徹底（「ひと声かけ合い運動」等の実施など）
- ・健康管理の徹底（作業員の健康状態の把握と適正な配置など）

平成 24 年度年末年始無災害運動標語

あせらず 無理せず 油断せず 無事故でつなぐ年末年始